



特定非営利活動法人

おもしろ科学たんけん工房

たんけん通信 第17号

2006年10月1日発行

2006年度後半の予定一覧

詳細案内は、会場周辺小学校に配布しているチラシまたは おもしろ科学たんけん工房のホームページをご覧ください。  
<http://park2.wakwak.com/~tanken/>



おもしろ科学体験塾 予定表

予定は変更することがあります。申込の際はご確認ください

| No. | 実施日   | 曜日 | 時間帯 | 場所     | 指導主任  | テーマ/タイトル     |
|-----|-------|----|-----|--------|-------|--------------|
| A4  | 10/7  | 土  | 午後  | あざみ野   | 神田    | 食べ物の科学あそび    |
| K37 | 10/14 | 土  | 午後  | 鵜沼中学   | 相川    | 磁石と電気 モーター   |
| L13 | 10/14 | 土  | 午後  | 柏陽高校   | 相坂    | にじ色の涙と+アルファ  |
| S51 | 10/21 | 土  | 午後  | 湘南台高校  | 弓手    | 電子サイコロ       |
| M23 | 10/21 | 土  | 午後  | 永野小学校  | 江原    | 風向計(切り出しナイフ) |
| J28 | 10/28 | 土  | 午前  | こども科学館 | 石橋    | 水をきれいにする     |
| T46 | 10/28 | 土  | 午後  | フォーラム  | 岩瀬    | 太陽熱で回る風車     |
| A5  | 11/4  | 土  | 午後  | あざみ野   | 植木    | 磁石と電気 モーター   |
| K38 | 11/11 | 土  | 午後  | 鵜沼中学   | 熊谷    | テクテクザウルス     |
| S52 | 11/18 | 土  | 午後  | 湘南台高校  | 岩瀬    | ヘロンの噴水       |
| L14 | 11/18 | 土  | 午後  | 柏陽高校   | 滝本    | マルチボスコープ     |
| M24 | 11/18 | 土  | 午後  | 永野小学校  | 中山    | 電子サイコロ       |
| J29 | 11/25 | 土  | 午前  | こども科学館 | 土屋    | ICラジオの製作 2   |
| T47 | 11/25 | 土  | 午後  | フォーラム  | 熊谷    | テクテクザウルス     |
| A6  | 12/2  | 土  | 午後  | あざみ野   | 高橋(晴) | 七色の炎のキャンドル   |
| K39 | 12/9  | 土  | 午後  | 鵜沼中学   | 石橋    | 信号機で回路の勉強    |
| L15 | 12/9  | 土  | 午後  | 柏陽高校   | 中山    | 電子サイコロ       |
| S53 | 12/16 | 土  | 午後  | 湘南台高校  | 土屋    | ICラジオの製作     |
| M25 | 12/16 | 土  | 午後  | 永野小学校  | 山本(君) | 空気の重さ、圧力のふしぎ |
| J30 | 12/23 | 土  | 午前  | こども科学館 | 相坂    | シャボン玉とスライム   |
| T48 | 12/23 | 土  | 午後  | フォーラム  | 柴田    | 風向計          |
| A7  | 1/6   | 土  | 午後  | あざみ野   | 松島    | ジェットコースター    |
| K40 | 1/13  | 土  | 午後  | 鵜沼中学   | 宮下    | すもうロボット      |
| L16 | 1/13  | 土  | 午後  | 柏陽高校   | 江原    | 万華鏡          |
| S54 | 1/20  | 土  | 午後  | 湘南台高校  | 土屋    | ジェットコースター    |
| M26 | 1/20  | 土  | 午後  | 永野小学校  | 相川    | 静電気モーター      |
| J31 | 1/27  | 土  | 午前  | こども科学館 | 熊谷    | テクテクザウルス     |
| T49 | 1/27  | 土  | 午後  | フォーラム  | 土屋    | ICラジオの製作     |
| A8  | 2/3   | 土  | 午後  | あざみ野   | 相川    | 静電気モーター      |
| K41 | 2/10  | 土  | 午後  | 鵜沼中学   | 弓手    | 電子サイコロ       |
| L17 | 2/10  | 土  | 午後  | 柏陽高校   | 石橋    | 水をきれいに       |
| S55 | 2/17  | 土  | 午後  | 湘南台高校  | 滝本    | 光のふしぎ/マルチボ   |
| M27 | 2/17  | 土  | 午後  | 永野小学校  | 柴田    | プザー 2        |
| J32 | 2/24  | 土  | 午後  | こども科学館 | 弓手    | 電子サイコロ       |
| T50 | 2/24  | 土  | 午後  | フォーラム  | 相川    | 磁石と電気-モーター   |
| A9  | 3/3   | 土  | 午後  | あざみ野   | 重田    | レモンや食塩水の電池   |
| L18 | 3/3   | 土  | 午後  | 柏陽高校   | 宮下    | すもうロボット      |
| K42 | 3/10  | 土  | 午後  | 鵜沼中学   | 熊谷    | 竹とんぼ         |
| J33 | 3/17  | 土  | 午前  | こども科学館 | 山口    | 太陽熱風車        |
| M28 | 3/17  | 土  | 午後  | 永野小学校  | 畑尾    | ライトプレーン 2    |
| S56 | 3/24  | 土  | 午後  | 湘南台高校  | 杉原    | 紙のマジックワーク    |
| T51 | 3/24  | 土  | 午後  | フォーラム  | 佐藤(勝) | ヘロンの噴水       |

会場案内

あざみ野=アートフォーラムあざみ野(男女共同参画センター横浜北)あざみ野駅徒歩6分  
 フォーラム=男女共同参画センター横浜(戸塚駅徒歩7分); 柏陽高校=本郷台駅徒歩3分  
 永野小学校=上永谷駅徒歩7分; 湘南台高校=湘南台駅徒歩7分; 鵜沼中学=本鵜沼駅徒歩8分

科学体験活動インストラクタをめざす方々のための体験研修会を、6月中旬から9月末にかけて開催し、23の方が、この体験研修を終了しました。

NPO法人おもしろ科学たんけん工房と横浜市教育委員会が協働し、男女共同参画センター横浜北ならびに(財)横浜市青少年育成協会が共催で呼びかけた、この研修会は、定員30名で募集しましたが、当初44人の応募があり、抽選で30名に絞って受け付けました。その後辞退する方、事情で止む無くキャンセルする方がでて、結局23名の方が終了しました。

## 一つの中学校区に一つの科学体験塾を！ 地域でグループをつくり、実現しよう

(・・・安田代表のオリエンテーションから・・・)

冒頭のオリエンテーションで、代表の安田から、「地域でぜひグループを作り、あまねく科学体験塾が存在しているような状態を作り出したい。一つの中学校区に一つの科学体験塾を！それが私たちの願いです。」という趣旨を申し上げました。

## 子どもたちに科学を教え込もうと するのではなく、共に楽しむことで 科学することを好きになってもらおう！

また、この活動は知識を教え込むのではなく、こどもたちに「科学を学ぶ楽しさ」を感じ取ってもらうことが目的だ。

そのためにどんなコンテンツを、どのような演出で提示すればよいか？皆さん一人一人が、実践のなかで掴み取っていただきたい」ということもお話ししました。

## アートフォーラムあざみ野を 新しい拠点に 岩船弘美

(男女共同参画センター横浜北 副館長)

昨年秋に開館したアートフォーラムあざみ野内「男女共同参画センター横浜北」では、さまざまな年齢層の男女が地域で経験や能力を活かし、子どもたちに科学の楽しさを伝えようという活動の趣旨に賛同し、子ども向け体験塾と、「インストラクター養成研修」について、共催者として会場提供や広報のお手伝いをしています。おかげさまで、地域の関心も高く、体験塾には毎回たくさんの子もたちが参加し、施設に賑わいをもたらしてくれます。

## 大人も本気で楽しんでこそ子どもに伝わる

「インストラクター養成研修」にも多くのお申し込みをいただきましたが、その意義はもとより、なんといっても大勢の大人たちが実験、体験のひとつひとつに目を輝かせ、楽しんで参加されている姿が印象的です。大人も本気で楽しんでこそ、子どもたちにもその楽しさが伝わるものと思います。アートフォーラムあざみ野をひとつの拠点として、さらに地域に新しい活動がひろがっていくことを期待しています。ますますのご発展を祈念しております。

—横浜市との協働モデル事業—

## 科学体験活動インストラクタ 養成研修会を開催；

2006年度第1期23名が終了

## 受講した方々の感想文から(抜粋)

募集のチラシを見たときは「子供達と一緒に楽しい科学遊びをやらしていただく・・・」ぐらいの認識で応募いたしました。ところが最初に送って頂いた書類を見ても意味が分かりにくくオリエンテーションでは工房の運営や組織を伺っても、いよいよ難しく場違いな所にきてしまったとちょっぴり怖気ついてしまいました。しかし実際の活動の場に参加しますと先輩諸氏の真摯な取り組み姿勢、同期の方の真剣さに圧倒されながら、気がついてみたら動いていたというのが本当のところでした。

科学などと言う概念など意識しなくなったの暮らしが長く、基礎知識がないので理論的な理解は難しいのですが、工作しながら「目からウロコ」現象は次から次で、目の前で小さな科学が実証されていく過程と成功感は何とも楽しいものでした。

おそらく子供達以上に感激しているのではないかと思うほどです。先輩の皆様が子供達に興味をもたせるような導入を工夫されて、作図などの準備までして一生懸命指導なさっておられるのには感動を覚えました。この活動と、子供達との円滑油のような役でのお手伝いなら私でも出来るかな？

4、5回の現場を体験しての私の感想です。

いろいろと有難うございました。(Aさん、主婦)

(3ページにも感想文を掲載しています。)



参加者の年代別、男女別構成  
(直前辞退者、中途辞退者を含む)

|     | 男女計 | 男  | 女  |
|-----|-----|----|----|
| 20代 | 5   | 2  | 3  |
| 30代 | 4   | 2  | 2  |
| 40代 | 5   | 0  | 5  |
| 50代 | 3   | 2  | 1  |
| 60代 | 8   | 6  | 2  |
| 70代 | 3   | 3  | 0  |
| 合計  | 28  | 15 | 13 |

2ページから **研修受講者感想文** 続き

**現場教員の講義に感銘しました**

集合研修初回に行われた現場教員から直に聞く安全への配慮、叱り方、誉め方などの講義が大変ためになりました。

また実際に小学校で色々な工夫をしながら科学に対する興味や好奇心を子供達から惹き出している先生の心にくいばかりのご努力にも大変感銘を受けました。熱い気持ちは、自然と子供達に伝わるものなのだとなと未来への希望をも湧いてきました。

集合研修の第2、第3回につきましては実習が中心でしたのでもう少し講話的なものも入れて頂きたかった気が致します。

\*\*\*

**現場実習で不適切な発言がありました**

アシスタントとして子供達へ接する際の「言葉掛け」の重要性について現場実習時に痛感する場面があり、この件につきましては一部の会員の方の言動とは言えども「おもしろ探検工房」のある意味イメージにも繋がるものなので、あえて申し上げておきたいと存じますが、男児児童へ「女みたいにへらへらやるな」という不適切な発言がありました。周りのテーブルには女子児童もおりまして、父兄(母親)の参観がある中で注意の仕方にしては望ましいものとは思えません。男女の人権について今一度きちんと考えて頂きたいと思い、この場を借りてご提言申し上げておきたいと思ひます。

\*\*\*

**大変な準備に頭の下がる思い**

丁寧なご指導と楽しい時間をありがとうございました。準備が大変であったと思ひます。本当に頭の下がる思いが致しました。まず最初に嬉しかった事は、会の目的が学習ではなく、興味付けであるということでした。これは解っていても、貴くと言うのはとても難しい事です。

今回の実習場面でも、よりよいアイテムにしようとするうちついつい「どうしたら子供たちに解り易いか」と考えている状況に陥るということがありました。しかし、色々な方の意見を出し合っていくうちに自然と本来の道へもどって行く様子を拝見し、遠回りの様に見えても反省会や意見交換会が全体の思いを統一していくには必要な作業なのだと思ひました。

\*\*\*

**生物・化学系のアイテムをもっと開発したい**

会員の方もお話されていましたが、電気・物理系のアイテムが多く、生物・化学系に薄い事が少し残念です。私は化学出身で現在は生物系の職についていますので是非そこを開発していけたらと思ひます。ただ、どうしても水・器具に頼る所が大きいので難しいのですけれども……。



**おもしろ科学たんけん工房も出展します！**  
**青少年のための科学の祭典**

神奈川大会のお知らせ

日時 10月28日(土) 10:00~16:00

場所 県立青少年センター

(横浜市中区紅葉ヶ丘9-1)

桜木町から徒歩10分

入場無料

2階 科学体験室……………科学実験、科学工作

多目的プラザ……………科学実験、科学工作

3階 練習室……………科学実験、科学工作

研修室1……………サイエンスショー・休憩室

**“フォーラムまつり” で**  
**風船を使った 科学遊びを**  
**お子様と 楽しみませんか？**

日時: 10月22日(日) 13時~16時

10分から15分でできる科学あそび

5歳から小学校低学年向き

場所: 男女共同参画センター横浜 1階ロビー

(JR / 地下鉄 戸塚駅 徒歩7分)

**おもしろ科学体験活動**  
(こどもと楽しむおもしろ科学)  
**インストラクター養成研修**

**参加者募集中**

申込: 11月11日~26日

オリエンテーション: 12月 13日(土)

集合研修 : 1月6日(土)、2月1日(木)

3月1日(木)

場所: 男女共同参画センター横浜

(戸塚駅西口 徒歩7分)

現場実習: 1月~3月の間に2回以上要体験

場所: 市内、および藤沢市内 7会場あり

定員: 28名 (詳細は同封チラシをご覧ください)

資料請求: TEL/FAX 045-710-2679 安田

私たちの活動に参加するボランティアも求めています  
主婦や定年退職者の生きがいにもなります

おもしろ科学たんけん工房のホームページもご覧ください <http://park2.wakwak.com/~tanken>

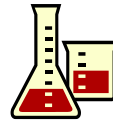
このページでは、スタッフのプロフィールを紹介してゆきます。今回はその第15回です。



## 今井裕子さん

- A1 1971年横浜市磯子区生まれ。今住んでいるところは実家を建て直した家です。地元を離れた経験はありません。近所も幼い頃からの私を知る方が多くて、子育てをしやすい環境にいます。
- A2: ものづくりが好きで、幼稚園でも工作のサークルをしています。工作をはじめ家で子どもとできる遊びに科学遊びがあったら楽しいかも…と思ったことが工房に興味をもったきっかけです。
- A3: 親子でできる科学遊び(低学年向き)をもっと身につけたいです。そのためには親をまきこまなくてはならない、私のまわりのお母さん方に科学の楽しさを伝えながら一緒に楽しめたら…と思います。家に遊びに来た子で科学遊びをすることもあります。将来は我が家を開放して工房の経験を伝えたいなあというのが夢です。
- A4: 工作やちょっとした造形遊び。  
絵本や児童書集め。
- A5: 我が子にもよく言いますが、最後まであきらめないで…ということです。あとはできるところまで自分でやってみる。
- A6: 工房で出会う方々は私の父親世代です。人生の大先輩として尊敬してしまうこともたくさんあります。今後とも末永くよろしくお願いします。

- Q1 生まれた年と、簡単な略歴  
Q2 たんけん工房に参加するようになったいきさつと、動機。  
Q3 たんけん工房でやってみたいことはどんなことですか具体的なテーマでも、夢のイメージでも。  
Q4 趣味や道楽は?  
Q5 子どもたちにぜひすすめてみたいことはなんですか?  
Q6 その他付け加えたいことがあればご自由に一言。



## 小林 忠 さん

- A1: 1941年、東京四谷区の生まれ。  
以後、武蔵野市、杉並区、福岡、川崎、福井、横浜、を転々。化学系企業で一貫して機能性材料の研究開発担当。
- A2: 非常勤になり、多少余裕のできた時間をどう有意義に過ごすかと考えていた折、妻が地区センターから工房の案内を持ってきてくれたのを機に、早速見学に行き、教室の雰囲気および工房の活動方針に共感し、即座に養成研修を受講した。
- A3: 子供たちの科学離れは最近始まったわけではなく、今の子供の父母も既に科学離れ(理数離れ)年代である。子供だけでなく、父母にも関心をもってもらう場を提供しようとしている工房の一つの目標に向かって努力したい。化学系、生物系、光学系のテーマを一緒に考えませんか。
- A4: クラシック音楽鑑賞。オーディオアンプ、スピーカーボックス等の作成。「下手の横好き」か「好きこそ物の上手なれ」か不明。
- A5: 日常出会うことがらに好奇心を持ってほしい。自分で作ることを通じて、人や物を大切に作る気持ちを育ててほしい。答えを教わろうとせず、答えを出す過程を追いつけること。答えは1つでない場合が多いから。

## 低学年の授業に 科学あそびを 組み入れ

ト  
ピ  
ク  
ス

PTAのお母さんも参加 授業の一環として  
10月24日(火) 屏風ヶ浦小学校の試み

工房サポーターの今井裕子さんは、横浜市磯子区屏風ヶ浦小学校に、お子さんを通わせている主婦ですが、このほど学校とPTAに働きかけて、新しいスタイルの授業の試みに挑戦しています。東グループの皆さんの支援を得て、10月24日に科学あそびを3種類組み合わせ、同小学校の2年生90人を対象とした授業が、学校主催で展開されることになりました。

葉脈スタンプ; こけこっこ~; ミニホバークラフト  
おもしろ科学たんけん工房がこれを支援します  
横浜東グループの皆さんで



## 伊藤 里絵 さん

- A1 1972年 埼玉県生まれ。金融機関に勤めていましたが、現在は派遣社員として都内で事務職をしています。
- A2: 以前から子どもたちと接することのできるボランティアがしたいと思っていました。そして、私自身文系出身で理科が不得意で知識をつけたいと思っていたので、たんけん工房のHPを見て是非やりたいと思いました。
- A3: アシスタントの活動を通して、私自身も勉強しながら、子どもたちに科学の楽しさや面白さを伝えていきたい。
- A4: 読書、水泳
- A5: いろいろなことに興味や疑問をもち、やってみたいことがあったらとりあえずチャレンジしてみることをおすすめします。





### 田島 紘一郎さん

A1: 1941年東京下町で生まれ、社会人一年生まで東京で育ちました。外資系コンピューター・メーカーに入社してからは転勤転勤の地方めぐりが続き、「井の中のかわず」状態から脱出しました。広島、福山、神戸、北九州、大分、木更津とあちこち飛んで結構楽しい経験をしてきました。退職後はマネジメント教育関係の仕事でいろいろな企業をまわり、これもまたいろいろな企業の特徴が分かり楽しい経験でした。

A2: 洋光台在住なので、散歩がてら子供科学館に立ち寄った時に、たまたまインストラクター募集チラシをみて自分が楽しめそうだと感じて入会しました。子供は嫌いではないので、教えるより「一緒に楽しみながら作って遊ぶ」ということで入会しました。

A3: 今のところやりたいというものはまだ見つかっていません。まだ修行中ですので皆様いろいろ教えてください。よろしくお願いします。

A4: 物作り(工作、工夫)、パソコン、つり

A5: なぜ?、どうして?疑問を持つこと。工夫をすること。

A6 たんけん工房では、理科好きというより工作好きの子供が多いように思います。教えるよりも楽しく作って、実験して、なぜ?どうして?と「考える」癖をつけることが出来れば意義があると思います。知識は後でも必要になれば自ら習得できます。マニアル人間にならないためにも教えるより考えさせることが大切だと思っています。

(松尾さん 続き)

A4: 料理を作ること食べること

・旅行 ドライブ ポーリング 酒:

A5: なぜ??・どおして??・好奇心・ウォチングの気持ちをもち続けてほしい。

A6: 参加回数をもっと増やさなければと思っていますが、その他にいろいろなサークル活動に手を出していることからままならない状況です、できる限りがんばります。

Q1 生まれた年と、簡単な略歴を教えてください。

Q2 たんけん工房に参加するようになったいきさつと、動機を簡単に説明してください。

Q3 たんけん工房でやってみたいことはどんなことですか 具体的なテーマでも、夢のイメージでも。

Q4 趣味や道楽は?

Q5 子どもたちに ぜひすすめてみたいことはなんですか?

Q6 その他付け加えたいことがあれば、ご自由にひとこと。



### 宮丸 哲夫さん

A1: 私は戦時下の1942年神戸市に生まれ、戦後は父の実家である田舎の村で育ち、地元 학교に通いました。

大学卒業後横浜に出てきてオーディオ・メーカーに就職して、この地に定住しました。

A2: この工房を知ったのは、2005年度のアシスタント養成のチラシでした。年度の最終の講座申し込み直前でしたが、なんとか受講・参加の機会を得ました。

A3: 完成された幾種類ものアイテム・講座を体験させてもらう中で、いろいろ考えていますが、オリジナルな工作主体の提案ができるようにと思っています。

A4: 会社を辞めてから、遊びに、ポ活にと多忙ですが、道楽というものはやりません。工房に関係があることと言えば、秋葉原探索が好きです。

A5: 現在の子供たちには、実体験よりもバーチャル体験があるようです。現物に触れることを勧めたいと思います。

A6: 工房の活動範囲が広がり・頻度も増えています。講座担当の主任、Subの方々の活躍を見るにつけ、大変なご苦労・ご負担だと思います。これを解決するために、得意技のある人、やりがいを感じる人の組織化で改善や分担などを工夫すべき時ではないでしょうか。

## スタッフの プロフィール

### 松尾 年昭 さん



A1: 1940年佐世保市生まれ小学校に入るまでは父の職業都合で横須賀、呉、佐世保など軍港のある所を転々、終戦で故郷の佐賀の有明へ落ち着き高校卒業まで住んでいました。

1960年就職で東京、関東いちえんの事業所を7回ほど転勤しましたが2002年退職、現在に至っています。

A2: おもしろ科学たんけん工房のインストラクター養成講座の募集記事を見て私の興味と好きな領域のように思えたので参加しました。:

A3: 当面は先輩方のお手伝いしながら多くの物作りを体験したいと思っています、その知識を生かしながらオリジナルのアイテムを考え作りしたいと思います。

(右上へ)



## 2006年度前半の実績一覧

おもしろ科学体験塾・出前塾

| 月日   | 会場      | テーマ(タイトル)             | 参加 | 応募   |
|------|---------|-----------------------|----|------|
| 4/8  | 柏陽高校    | 信号機を作って電気の勉強をしよう      | 30 | 67   |
| 4/15 | あざみ野    | 空気の重さと圧力のふしぎを実験       | 25 | 29   |
| 4/15 | 鶴沼中学校   | ふしぎな紙のマジックワーク         | 11 | 11   |
| 4/22 | 湘南台高校   | 竹とんぼを作ってナイフの正しい使い方を学ぶ | 20 | 24   |
| 4/22 | 永野小学校   | 信号機を作って電気の勉強をしよう      | 22 | 24   |
| 4/22 | こども科学館  | ICラジオを作ってみよう          | 19 | 62   |
| 4/29 | 舞岡公園    | 親子で楽しむ舞岡公園自然観察会       | 17 | 21   |
| 5/13 | 柏陽高校    | レモンや食塩水で電池を作ろう        | 30 | 50   |
| 5/13 | 鶴沼中学校   | ICラジオを作ってみよう          | 28 | 61   |
| 5/20 | 湘南台高校   | ブザーを作ってモールス通信で遊ぼう     | 25 | 51   |
| 5/20 | 永野小学校   | 磁石と電気のふしぎを実験/モーターを作る  | 37 | 41   |
| 5/27 | フォーラム   | 空気の重さと圧力のふしぎを実験       | 23 | 31   |
| 5/27 | こども科学館  | レモンや食塩水で電池を作ろう        | 14 | 20   |
| 6/3  | あざみ野    | 作ろう! ふしぎなテクテクザウルス     | 31 | 55   |
| 6/10 | 鶴沼中学校   | 水をきれいにする実験            | 25 | 37   |
| 6/10 | 柏陽高校    | ふしぎな噴水 -ヘロンの噴水を作ろう-   | 32 | 45   |
| 6/17 | 湘南台高校   | 紙コップで作るヘッドホン          | 32 | 34   |
| 6/17 | 永野小学校   | レモンや食塩水で電池を作ろう        | 32 | 36   |
| 6/24 | フォーラム   | ふしぎな紙のマジックワーク         | 25 | 32   |
| 6/24 | こども科学館  | 紙コップで作るヘッドホン          | 14 | 23   |
| 7/8  | 鶴沼中学校   | ふしぎな噴水 -ヘロンの噴水を作ろう-   | 31 | 40   |
| 7/8  | 柏陽高校    | 作ろう! ふしぎなテクテクザウルス     | 58 | 71   |
| 7/15 | こども科学館  | 夏だ! 船を作ろう             | 23 | 47   |
| 7/15 | 永野小学校   | 紙コップで作るヘッドホン          | 30 | 32   |
| 7/16 | 辻堂海浜公園  | 飛行記録会(飛行機特別教室)        | 16 | 特別教室 |
| 7/20 | 東汲沢 ※1  | おもしろ実験で科学を体感「制御とマイコン」 | 26 | 地区   |
| 7/21 | 茅ヶ崎市 ※2 | レモンや食塩水で電池を作ろう        | 29 | 出前   |
| 7/22 | フォーラム   | 転がれ、進め、ジェットコースター      | 24 | 45   |
| 7/22 | 湘南台高校   | 相撲ロボットを作ろう            | 31 | 64   |
| 7/22 | 白山地区センタ | テクテク そうさん             | 20 | 出前   |
| 7/25 | 鶴沼公民館   | 万華鏡を作ってみよう            | 16 | 出前   |
| 8/3  | 桜井小     | ミニホバークラフトをつくる         | 17 | 地区   |
| 8/12 | 新林公園    | セミの抜けがら調査             | 18 | 22   |
| 8/21 | 柏陽高校    | 信号機を作って電気の勉強をしよう      | 28 | 30   |
| 8/24 | 永野小     | 太陽熱で回る風車を作ろう          | 41 | 出前   |
| 8/25 | 永野小     | おもしろ科学で遊ぼう            | 53 | 出前   |
| 9/2  | あざみ野    | シャボン玉とスライム            | 30 | 36   |
| 9/9  | 鶴沼中学校   | ヘリコプターを作ろう            | 37 | 47   |
| 9/9  | 柏陽高校    | ジェットコースター             | 26 | 31   |
| 9/16 | こども科学館  | にじ色の涙                 | 21 | 31   |
| 9/23 | 湘南台高校   | ヘリコプターを作ろう            | 30 | 37   |
| 9/23 | フォーラム   | 食べ物の科学あそび             | 25 | 32   |
| 9/30 | 永野小学校   | ゲジゲジUFOを作ろう           | ■  | 28   |

あざみ野 =アートフォーラムあざみ野;

フォーラム =男女共同参画センター横浜;

※1=コミュニティハウス ※2=コミセン湘南

「特別教室」は中学生対象

「出前」は出前授業

「地区」は地区企画

詳細はホームページを  
ご覧ください

大人気の

ICラジオを作ってみよう

4/22 こども科学館

5/13 鶴沼中学

60名を超える応募



ふしぎなテクテクザウルス

も人気を集めました

6/3 あざみ野 55名

7/8 柏陽高校 71名



横浜市 平成19年度

協働事業 提案

2次審査へ:22団体

公開プレゼンテーション

9月27日に実施

おもしろ科学たんけん工房は、今年度にかけて、来年度も横浜市との協働事業として、科学体験活動推進スタッフ養成事業を提案していましたが、その第一次審査をパス。九月二十七日(木)第二次審査の「公開プレゼンテーション」に進みました。

二次審査に進んだのは二二団体です。